

1 福山駅周辺を中心とした取り組み

【福山城築城400年記念事業・ポスト築城400事業】

天守等の耐震改修、博物館の展示リニューアル、夜間景観照明、樹木・史跡の整備などにより新たな魅力が創出され、その魅力を市内外に発信しました。まちの魅力を向上させるため様々な取組・イベントを実施。

【ナイトタイムエコノミーの推進】

2024年3月に「福山城を核としたナイトタイムエコノミー基本方針」を策定。福山駅周辺において夜間や早朝に、市民や観光客が歴史・文化を感じながら継続的に集い憩い楽しむことができるよう取組を開始。

【MICEの推進】

福山城などのユニークベニュー(特別感や地域特性を演出できる会場)を活用しながらMICEの開催を推進。

【福山駅観光案内所・世界バラ会議に向けた駅連携】

2023年4月1日に玄関口である福山駅観光案内所をリニューアル。特産品や魅力パネルを展示し外国語対応。世界バラ会議福山大会に向けて福山駅構内で様々な装飾や盛り上げの企画を実施中。



世界バラ会議に向け駅装飾



毎土夜店



福山城キャスルスステイ実証実験



福山駅観光案内所



天守前広場を活用したMICE



ナイトタイムエコノミーの推進

2 福山駅から広域観光・産業振興の取り組み

【せとうち旅情実行委員会】

福山市、倉敷市、尾道市、JR西日本で構成される観光誘客の組織。JR西日本の駅や電車内での観光広告の広域展開やサイクリイベント「瀬戸内Ride」、船舶航路の運航を展開中。

【福山駅から鞆の浦への誘客】

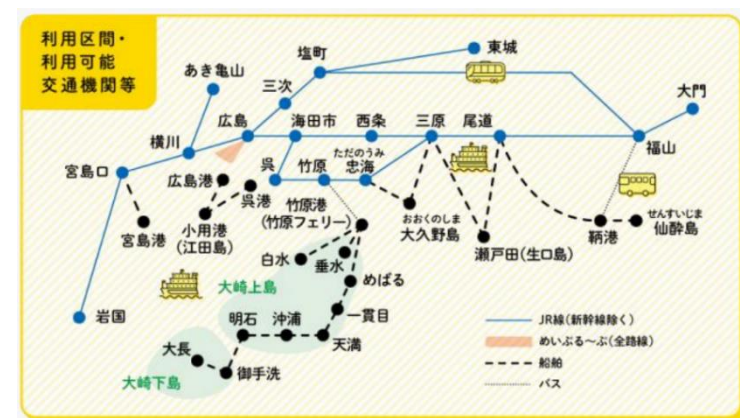
JR西日本が発売する「瀬戸内エリアパス」に、福山駅～鞆港までのバスと仙酔島渡船を組み込み、広島県内のみならず瀬戸内エリアの周遊観光の推進に取り組んでいる。インバウンド向けには「鞆の浦史跡巡りクーポン」をJR関係パスセットで販売中。

【福山駅を活用した地産品の紹介・販路拡大】

豪華列車TWILIGHT EXPRESS瑞風、観光列車WEST EXPRESS銀河が停車時に、福山駅構内で福山観光地や産業商品の紹介、特産品の販売、書道パフォーマンスや琴演奏など、福山ならではのおもてなしを実施し、再び訪れていただくよう取り組むとともに販路拡大、産業振興に取り組んでいる。結果、TWILIGHT EXPRESS瑞風の団体ツアーの目的地に鞆の浦が選ばれるなど、確実な誘客に繋がっている。



サイクルラリー「せとうちRide」



tabiwaデジタルバス「瀬戸内エリアパス」



伝統産業の紹介 琴演奏



地産品の販売



地元高校生による書道パフォーマンス



到着列車のお出迎え

3 福山市観光基本戦略の見直し

- 本市ではこれまで、「福山市観光振興ビジョン（2007年度（平成19年度）策定）」、「第2次福山市観光振興ビジョン（2017年度（平成29年度）策定）」に基づき、国や県の観光施策と連携する中で、国内外から選ばれる観光地となり、交流人口の増加や地域経済の活性化、更には、移住につなげることを目標に観光施策を展開してきました。
- 福山城築城400年を迎えた2022年（令和4年）から世界バラ会議福山大会が開催される2025年（令和7年）を本市の観光における契機と捉え、観光業のコロナ禍からの反転攻勢をめざします。
- なお、急速に変化する情勢に柔軟に対応するため、基本戦略に基づき福山市観光アクションプランを策定・実行します。

